

2014年度 理学部 生命圏環境科学科 卒業研究発表会

開催日時:2015年2月13日(金) 10:00~16:00 於:理学部V号館 2F 5201・5202・5203・5204・5205 教室

【地球環境科学部門】

資源エネルギー学研究室〔山口 勉 教授〕

- 1 岩崎 寛人 現代日本における介護問題の障壁
- 2 小松 勇介 坑井-地層間の接触面の摩擦強度に関する研究
- 3 清水 萌子 建設残土の保管・管理に関するリスク評価の研究
- 4 竹内 萌 管内気泡流におけるメタンハイドレート生成特性
- 5 橋本 秀紀 CO₂の有効活用技術に向けたハイドレートによるガス分離
- 6 三谷 一樹 メタンハイドレート層の相対浸透率が生産挙動に及ぼす影響
- 7 高橋 宥子 地熱発電の現状と将来予測に関する研究

大気科学・星間化学研究室〔尾関 博之 教授〕

- 8 相場 祥平 対流圏ヨウ素化合物INO_x類の分光学的同定
- 9 伊原 博音 ヒダントインの星間空間における探査に向けた分光学的研究
- 10 笠原 由莉子 成層圏オゾンの日変化
- 11 加藤 剛 対流圏有機ヨウ素化合物とオゾンの光化学反応
- 12 加藤 美緒 大気エアロゾル量から見た都市部大気汚染
- 13 柴 康二郎 亜酸化窒素の圧力幅係数の決定
- 14 林 悠紀 福島県猫啼地区ペグマタイトの鉱物組成よりみるレアアースの分布特性
- 15 藤田 智帆 アミノアセトニトリル同位体の分光学的同定

地殻力学・地下水理化学研究室〔上原 真一 准教授〕

- 16 市崎 佳輔 カルサイトの微粒子および種結晶における成長速度の過飽和度依存性
- 17 金子 幸代 上総層群における異常高間隙圧発達モデリング
- 18 木内 瑞己 亀裂性岩石のスレッショルド圧および透水係数の関係
- 19 北川 大貴 断層周辺のダメージゾーンにおける透水特性:岩石変形透水実験による検討
- 20 永山 陽子 千葉県北西部における土壌の化学的性質が植生分布に与える影響
- 21 野口 真未 新第三紀シルト岩中の亀裂透水特性の応力依存性
- 22 本田 聡史 谷底低地における地盤沈下量と地層の関係
- 23 武藤 賢太 三浦半島荒崎断層の断層岩解析

【環境生態学部門】

海洋生態学研究室〔大越 健嗣 教授〕

- 24 今井 元海 土砂の一時被覆が伊豆大島の潮間帯生物に与えた影響
- 25 北村 陸 宇多川河口周辺での津波によるヨシ原消失が底生生物に与えた影響
- 26 雲出 沙南 山砂を客土して新たに造られた人工干潟にどんな生物が移入してくるのか？
- 27 小山 翔 コケゴカイの計測方法の確立
- 28 後藤 千冬 大津波が埋在性二枚貝カガミガイの貝殻成長に与える影響
- 29 清水 沙姫 3.11地震後、今を生きる東北地方の貝類
- 30 千葉 湧一 サキグロタマツメタ卵塊の生息地間での特性比較
- 31 登 翔太 サキグロタマツメタの餌選択性と新たな被食種の発見

湖沼生態学研究室〔鏡味 麻衣子 准教授〕

- 32 泉川 幸希 淡水魚中の放射性セシウム137濃度と体長・食性との関係
- 33 伊藤 遼太 印旛沼および手賀沼の水草帯における酵母の多様性
- 34 神谷 朱音 アオコとツボカビがミジンコの生存率と産子数に与える影響
- 35 平野 稚奈 植物プランクトンに寄生する真菌類の単離培養と感染実験
- 36 福田 有里 DNA解析を用いた東京湾表層の真菌の検出
- 37 藤信 ひかる 印旛沼におけるオニビシとアオコ発生の関係および放射性セシウム濃度
- 38 宝槻 真生 印旛沼におけるワムシ類個体数の時空間変化

保全生態学研究室〔西廣 淳 准教授〕

- 39 川井田 美枝 神崎川氾濫原における止水域再生実験 ～メダカを含む魚類に着目した評価～
- 40 小林 翔 草原の植物種多様性変化に影響する要因 ～千葉県北部での検討～
- 41 品田 大輝 印旛沼流入河川におけるナガエツルノゲイトウの抑制管理に向けた基礎研究
- 42 白土 智子 自然再生の可能性評価に向けた井の頭池の散布体バンクの把握
- 43 富田 和宏 湿地再生の可能性評価に向けた印旛沼低地排水路および休耕田における水生生物の分布
- 44 望月 通人 河川水辺の国勢調査のデータを用いた河川環境問題の検出 ～利根川下流域の植生を対象に～

【環境化学部門】

環境化学研究室〔大島 茂 教授〕

- 45 相川 翔 分子軌道法計算によるニトロピレン及びジニトロピレン類の構造-変異原性相関
- 46 大平 裕貴 促進酸化法を用いたフェノールの分解
- 47 桑島 沙本子 促進酸化法(AOP)を用いた多糖類の加水分解の研究
- 48 小島 裕也 生薬大黃のプロテインチロシンホスファターゼ1B阻害活性成分研究
- 49 小林 陽子 分子軌道法計算によるPTP1B阻害剤の構造-活性相関：フラボノイド類
- 50 酒井 聡子 分子軌道法計算によるニトロベンズアントロン類の構造と変異原性の相関
- 51 佐藤 広大 有機薄膜の電気伝導性および光伝導性に関する研究
- 52 篠塚 晶子 分子軌道法によるPTP1B阻害剤の構造と活性相関
- 53 島田 裕介 アナモックス反応に及ぼす共存有機物質の影響評価
- 54 須藤 晃平 分子軌道法計算による紫外線吸収剤の研究
- 55 樽木 歩 光増感を用いたナフトアントロンの蛍光増強
- 56 深澤 麻貴 鉄(II)錯体とリン酸イオンが及ぼすアナモックス反応への影響
- 57 森下 穂波 泡の場を利用した促進酸化法(AOP)の改良
- 58 理崎 礼紘 ペクチン加水分解生成物の迅速分析
- 59 脇田 真宏 水中の1,4-ジオキサンの効率的な促進酸化(AOP)分解に関する研究
- 60 高橋 沙帆 窒素酸化物・硫黄酸化物および光化学スモッグの年平均推移：2006 - 2012年

環境分析化学研究室〔齋藤 敦子 准教授〕

- 61 安土 ゆり子 疾患モデルマウスを利用した網膜変性疾患の治療研究
- 62 今井 玲伽 イワムシ糞中微生物によるピレン分解生成物の同定
- 63 後藤 美奈子 TLC-DC法を用いた環境水中のクロロフィル濃度の定量法の開発
- 64 田中 成洋 多段階修飾を施した陽極酸化アルミニウム皮膜を用いた機能性TLCプレートの開発
- 65 中島 梨紗 二枚貝類の可食部に含まれる金属元素の定量
- 66 西村 政人 検量線作成における測容器具が持つ誤差の影響
- 67 檜垣 香織 イワムシ糞中微生物によるLASの分解
- 68 増尾 萌 イワムシ糞中のピレン分解微生物のスクリーニング法の開発
- 69 山辺 智子 イワムシ糞中微生物によるピレン分解の経時変化

【環境管理科学部門】

環境計画研究室〔朝倉 暁生 准教授〕

- 70 井上 美風 食料品業界のCSR活動への取り組み意欲
- 71 鵜飼 陸 千葉県のエネルギーに注目したエネルギー環境教育プログラムの開発
～小学校第6学年「電気のはたらき」に関連させて～
- 72 小林 卓司 社会人基礎力の育成から見た学際領域学科における学びの場の多様性評価
- 73 平塚 祐太 タニシを取り巻く生態系から
自然環境の保全に寄与する態度を養う学習プログラムの開発
- 74 三友 健太郎 実感を持って理解できる紙のリサイクルについての環境教育プログラム
～小学校第6学年理科『生物と環境』における実践
- 75 武藤 瑠花 単身女性の野菜不足に価値観が与える影響
- 76 山内 李恵 アルミ缶リサイクルからGSCの概念を小・中学生に育成する学習プログラムの開発
- 77 吉國 雄哉 大学生活で養われた社会人基礎力と性格特性に関する研究

環境政策研究室〔柴田 裕希 講師〕

- 78 國永 理 第四次全国総合開発計画掲載路線における整備諸元に関する研究
- 79 向後 将大 環境配慮的行動モデルを基にしたクロマルハナバチ移行行動仮説
- 80 高地 雅就 実験教室企画型演習における教職課程履修者による能力変化の主観評価
～東邦大学主催の「たのしい科学の広場」を例に～
- 81 月村 友紀 NZにおける地熱開発の促進要因 ～開発手続きにおける日本とNZの比較から～
- 82 米倉 将太 戦略的環境アセスメントの国際運用基準による計画段階評価の制度研究
～中部横断自動車道(長坂JCT-八千穂間)を例に～

【環境創成科学部門】

エネルギー安全学研究室〔佐藤 研二 教授〕

- 83 吉川 祐生 メタン-空気混合気の爆発における圧力と火炎挙動

廃棄物資源循環工学・衝撃波工学研究室〔鈴木 実 教授〕

- 84 岩城 邑志 超高温パルスによる細管内異物除去技術の開発
- 85 高橋 善久 稲わらと水蒸気を利用した衝撃加熱型バイオガス製造に関する基礎的研究
- 86 松丸 詩琳 強い衝撃波によるフロン12の分解に関する基礎的研究
- 87 山崎 貴史 強い衝撃波による二酸化炭素の分解及び燃料化に関する基礎的研究
- 88 山崎 緑 海水中微生物に及ぼす水中衝撃波の影響に関する基礎的研究
- 89 吉田 悠亮 アオコに及ぼす超高压水中衝撃波の影響に関する研究